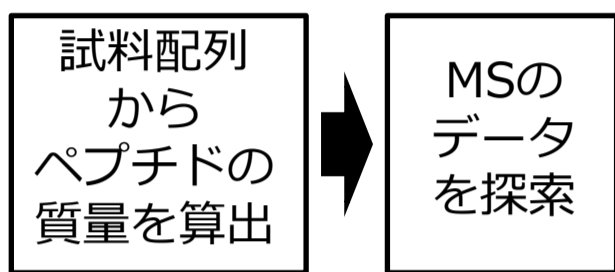


ジスルフィド結合位置解析 のご紹介

分析の流れ：全てのジスルフィド結合位置の特定を目標として解析します

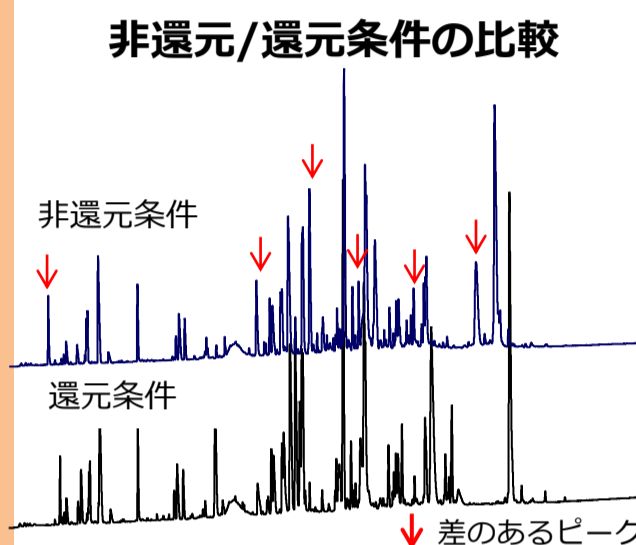


自動解析による探索



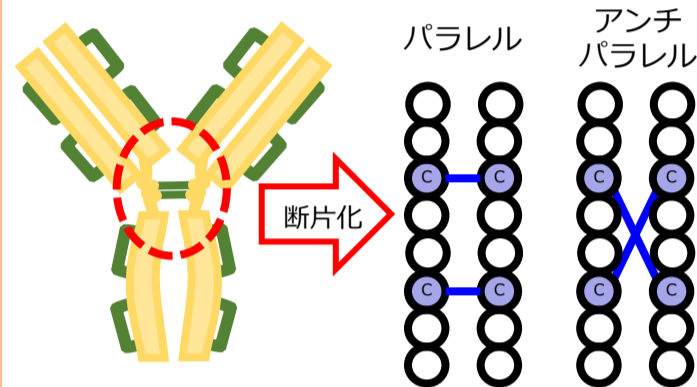
- 予想されるジスルフィド結合位置を持つペプチドを探索
- スクランブル化ジスルフィド結合の探索も可能

手動解析・他装置による探索



非還元/還元で差のあるピークの詳細解析が可能です

ジスルフィド結合を2箇所持つペプチドの構造識別 (プロテインシーケンサー使用)



シーケンサーによりCysを検出して結合パターンを識別します

ご報告の内容

基本的な内容

- ペプチドマップ (UV、TIC)
- ジスルフィド結合位置の一覧表

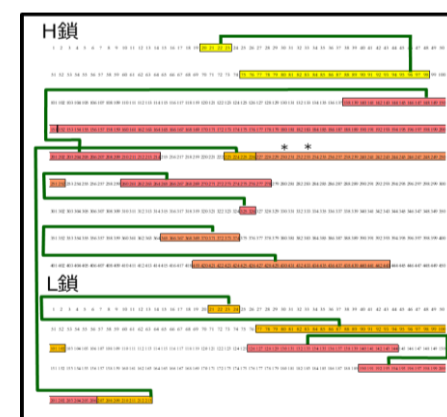
一覧表の例

RT	Site
3.25	H鎖:C22/H鎖:C96
16.25	H鎖:C223/L鎖:C214
19.30	H鎖:~C229,~C232/H鎖:~C229,~C232
30.25	H鎖:C370/H鎖:C428
50.22	L鎖:C134/L鎖:C194

オプション

- カバレッジマップ (結合位置を実線で表示)
- 任意のペプチドのMS/MSスペクトル
- 各ピークの詳細解析結果 (自動解析、マニュアル解析)
- 並列とアンチ並列の識別 (シーケンサーによる配列確認)
- チオエーテル、トリスルフィドの探索

カバレッジマップの例



分析に必要な情報

- 試料数
- 分子量
- アミノ酸配列
- 予想されるジスルフィド結合位置
- タンパク質の修飾の有無 (糖鎖, 薬物など)
- 試料の形態 (粉末、液体など)
- 試料の溶媒 (又は可溶性溶媒)
- 試料に含まれる分析対象の純度
- タンパク質濃度

お問い合わせ先：株式会社 東レリサーチセンター (URL: <https://www.toray-research.co.jp/>)

お問い合わせフォーム：<https://www.toray-research.co.jp/contact/>

